

平成 18 年 4 月 26 日

各 位

会 社 名 千代田化工建設株式会社
代表者名 取締役社長 関 誠夫
(コード番号 6366 東証第一部)
問合せ先 主計部長 楠 真治
(TEL 045-506-9410)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 2 月 8 日の決算発表時に公表した平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成18年3月期の連結業績予想の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想 (A)	360,000	21,000	17,500
今回修正予想 (B)	390,000	23,000	19,000
増 減 額 (B-A)	30,000	2,000	1,500
増 減 率 (%)	8.3	9.5	8.6
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期)	267,655	11,587	12,863

(ご参考) 1株当たり予想当期純利益 99円19銭

2. 平成18年3月期の個別業績予想の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想 (A)	310,000	19,700	16,500
今回修正予想 (B)	341,500	21,000	17,500
増 減 額 (B-A)	31,500	1,300	1,000
増 減 率 (%)	10.2	6.6	6.1
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期)	223,809	9,194	11,877

(ご参考) 1株当たり予想当期純利益 91円36銭

3. 修正の理由

売上高につきましては、順調な工事の進捗および期末為替レートが予想より円安（110円⇒117円）となったことなどを背景に増加する見込みです。また、経常利益および当期純利益につきましては、順調な工事の進捗およびJ V持分資産の増加に伴う受取利息の増加等によりそれぞれ増加する見込みです。

4. 見通しに関する注意事項

この資料に記載されている業績見通しは、種々の前提に基づく将来の予想であり、実際の業績は様々な要因により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

従いまして、これらの見通しのみに依拠した判断をされることは控えるようお願い致します。

以 上